第2次生物多様性おおいた県戦略(2016-2020) の進捗状況について(平成30年度)

大分県生活環境部自然保護推進室

第2次生物多様性おおいた県戦略(2016-2020)の進捗状況について (平成30年度)

1 計画に定めた環境指標の評価結果

本県では、平成23年3月、生物多様性基本法の規定に基づき、「生物多様性おおいた県戦略」(戦略期間H23~H27)を策定し、「豊かな自然と人間とが共生するふるさと"おおいた"の創造」を基本目標に掲げ、生物多様性の恵みを将来にわたり受け続けるための様々な取組を進めてきました。

この戦略が平成 27 年度で最終年度を迎えるとともに、生物多様性を取り巻く状況の変化等に対応し、生物多様性の保全と持続可能な利用を目指した 取組をさらに進めるため、また、「第3次大分県環境基本計画」の個別計画として、「第2次生物多様性おおいた県戦略(2016-2020)」を平成28年3月 に策定し、基本目標の実現に向けて、それぞれの施策を所管する部局が連携しながら生物多様性に係る関連施策を展開しています。

こうした施策の実施状況を把握するために定めた指標 33 項目について、進捗状況を確認しました。平成 30 年度の本計画の進捗状況の評価結果を 8 つの行動計画ごとに集約すると下記のとおりになります。

	指標	達	成	概ね	達成	未達	
区分	指 標項目数	項目数	割合 (%)	項目数	割合 (%)	項目数	割合 (%)
合計	33	21	63. 6	8	24. 3	4	12. 1
行動計画 1 (重要地域の保全)	4	3	75	1	25	0	0
行動計画 2 (生態系ネットワークの維持・形成)	1	1	100	0	0	0	0
行動計画 3 (農山漁村の持つ多面的機能の維持・再生)	4	1	25	3	75	0	0
行動計画 4 (地域の特性に応じた保全と利用)	9	4	44. 4	4	44. 4	1	11. 1
行動計画 5 (野生生物の保護と管理)	4	4	100	0	0	0	0
行動計画 6 (生物多様性の主流化の推進)	8	6	75	0	0	2	25
行動計画 7 (調査・情報整備の推進)	1	0	0	0	0	1	100
行動計画8 (地球温暖化への対応)	2	2	100	0	0	0	0

○評価 (達成・概ね達成・未達) の区分について

・「達成」 平成30年度の目標値を達成している場合

・「概ね達成」 平成30年度の目標値の90%以上達成している場合

・「未達」 平成30年度の目標値の90%未満である場合

生物多様性指標一覧

戦略	指標項目	単位	基準年度	年度 H30				施策項目	担当課
半人叫台	担保垻口	半世	H26	目標値	実績値	達成率	評価	心 束項日	三二杯
1	自然公園指導員の委嘱数	人	78	79	80	101.3%	達成	1 重要地域の保全	自然保護推進室
2	景観行政団体(累計)	団体	13	18	17	94.4%	概ね 達成	1 重要地域の保全	都市・まちづくり推進課
3	国・県指定文化財数(累計)	件	894	915	927	101.3%	達成	1 重要地域の保全	文化課
4	ジオガイドの活動回数	回	14	108	128	118.5%	達成	1 重要地域の保全	自然保護推進室
5	希少野生動植物の指定数(累 計)	件	21	25	29	116.0%	達成	2 生態系ネットワークの 維持・形成	自然保護推進室
6	多面的機能支払交付金制度事 業計画認定面積	ha	20,514	24,100	24,000	99.6%	概ね 達成	3 農山漁村の持つ多面 的機能の維持・再生	農林整備計画課
7	中山間地域等直接支払制度協 定締結面積	ha	16,065	16,100	15,877	98.6%	概ね 達成	3 農山漁村の持つ多面 的機能の維持・再生	地域農業振興課
8	化学肥料の使用量	t	4,666 (H25)	4,532 (H29)	4,625 (H29)	97.9%	概ね 達成	3 農山漁村の持つ多面 的機能の維持・再生	地域農業振興課
9	農薬の使用量	t	1,248 (H25)	1,477 (H29)	1,196 (H29)	119.0%	達成	3 農山漁村の持つ多面 的機能の維持・再生	地域農業振興課
10	森林面積(民有林)	千ha	402	402	402	100.0%	達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	林務管理課

戦略	指標項目	単位	基準年度	H30				施策項目	担当課
书人叫口	拍标块口	丰四	H26	目標値	実績値	達成率	評価	心 束項目	担当床
11	低コスト再造林面積	ha	466	800	838	104.8%	達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	森林整備室
12	森林ボランティア活動への参加者数	人	12,902	13,400	13,219	98.6%	概ね 達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	森との共生推進室
13	河川の環境基準達成率	%	83.7 (H25)	93	90.5	97.3%	概ね 達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	環境保全課
14	生活排水処理率	%	72.3	78.1	76.9	98.5%	概ね 達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	公園・生活排水課
15	水環境保全活動団体数	団体	50	81	78	96.3%	概ね 達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	環境保全課
16	漁場再生面積(累計)	ha	20,975	30,400	37,322	122.8%	達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	水産振興課
17	海岸清掃参加者数	人	14,128	26,400	16,308	61.8%	未達	4 地域の特性に応じた 保全と利用	循環社会推進課
18	一人あたりの都市公園面積	㎡/人	13.1	13.1	13.4	102.3%	達成	4 地域の特性に応じた 保全と利用	公園・生活排水課
19	絶滅危惧種保護活動補助団体 数(累計)	団体	1	9	9	100.0%	達成	5 野生生物の保護と 管理	自然保護推進室
20	鳥獣保護区特別保護地区の指 定箇所数	箇所	8	9	9	100.0%	達成	5 野生生物の保護と 管理	森との共生推進室
21	アライグマ防除計画確認市町村数(累計)	市町村	14	17	17	100.0%	達成	5 野生生物の保護と 管理	自然保護推進室
22	犬・猫の引取り数	頭	3,337	2,685	2,453	108.6%	達成	5 野生生物の保護と 管理	食品安全·衛生課

戦略	指標項目	単位	基準年度 H30					施策項目	担当課
一大四口]日1示"只口	平 匹	H26	目標値	実績値	達成率	評価	心 尺項口	担当床
23	高等学校での地域と協働した環 境教育の実施件数	件	51	72	76	105.6%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	高校教育課
24	環境教育参加者数(累計)	人	63,082	91,000	104,457	114.8%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	うつくし作戦推進課
25	公民館が実施する環境教育関 係学級・講座数	回	26	34	30	88.2%	未達	6 生物多様性の主流化 の推進	社会教育課
26	グリーンツーリズム宿泊延べ人 数(累計)	人泊	23,416	27,300	22,148	81.1%	未達	6 生物多様性の主流化 の推進	観光·地域振興課
27	NPOとの協働による生物多様性 保全活動の実施件数	件	80	88	90	102.3%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	自然保護推進室
28	県民一斉おおいたうつくし大行 動への参加者数	人	354,556	374,000	378,272	101.1%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	うつくし作戦推進課
29	環境基本計画策定市町村数(累計)	市町村	9	10	12	120.0%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	生活環境企画課
30	生物多様性地域戦略策定市町村数(累計)	市町村	0	2	2	100.0%	達成	6 生物多様性の主流化 の推進	自然保護推進室
31	いきものウォッチング登録件数 (累計)	件	0	840	657	78.2%	未達	7 調査・情報整備の推進	自然保護推進室
32	二酸化炭素排出量(家庭、業 務、運輸部門合計)	手 t- CO2	7,336 (H24)	6,980 (H28)	6,502 (H28)	106.8%	達成	8 地球温暖化	うつくし作戦推進課
33	エコエネルギー活用率	%	62	75.6	86.5	114.4%	達成	8 地球温暖化	工業振興課

〇評価(達成・概ね達成・未達)の区分について ・「達成」 平成30年度の目標値を達成している場合

・「概ね達成」平成30年度の目標値の90%以上達成している場合 ・「未達」 平成30年度の目標値の90%未満である場合